

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	令和2年4月1日	終期	令和5年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	6次産業化・農商工連携支援補助金 農産物の付加価値向上、さらなる農業振興、農業者の所得向上を図ることを目的に、6次産業化・農商工連携による、新たな事業展開に対して支援する。						
款・項・目							
所属等	農林水産部 農業活性化研究センター			電話 025-362-0151			

年 度		令和2年度（1年目）		令和3年度（2年目）		令和4年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	5,000		5,000	5,000	2,500	2,500
	決算(千円)	1,254		1,466	1,466	2,150	2,150
補助率		1/3		1/3		1/3	
目 標		新たな事業展開(新規・拡大)に取り組む 年間5件 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	100.0%	5件	100.0%	5件		
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上					60.0%	3件
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づき達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		導入設備・施設に表示					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input checked="" type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> コロナ禍の経済状況で、新規事業立ち上げや事業拡大について、農業者や食品事業者の経営判断が難しい面があるが、事業者の所得向上につながる制度であるため今後も継続する。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 例年の予算支出状況により、予算規模を縮小した。令和4年度は、当初見込みよりも1件当たりの補助金額が大きかったため、3件で約9割の予算を消化してしまい、要望があっても対応できないケースがあった。			
		① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止			
		①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 毎年、一定数の事業者が新規や事業拡大に着手している。また、事業化に至らないものの取組みの相談は多く、コロナ禍後の新たな事業創出に向けた商品開発や販路拡大による経営基盤を強化する生産者が多くいると思われる。よって、今後もこれらの取組み支援を継続し、生産者の所得向上に寄与していく。			